

独立行政法人 造幣局

JAPAN MINT



採用案内
令和8年度版



信頼と挑戦

－貨幣の信認維持と国民生活向上のために－

150年の歴史と伝統を受け継ぎながら、新たな課題に挑戦します



Message

造幣局は、明治4年(1871年)に近代国家として全国統一の新たな貨幣制度を確立するため、大阪の地に開設されました。それ以来、経済活動・国民生活の基盤である貨幣を製造、供給して、日本の発展とともに歩み続け、令和3年(2021年)に創業150周年を迎えました。

造幣局の経営理念は『信頼と挑戦』です。創業期の人たちがそうしてきたように、「何ごとにも恐れず挑戦し、どんな困難も乗り越えて行く」という伝統をこれからも受け継いでいく必要があります。造幣局では、新たな課題に前向きに挑戦する若手職員に対しては、その姿勢を高く評価して、失敗を恐れず積極的に挑戦できる環境を整えています。若手時代に自ら考えて試行錯誤し、先輩から叱咤激励を受けながら成し遂げた仕事は言葉にならない満足感を与えてくれます。このような満足感の積み重ねが仕事を面白くし、当事者意識を芽生えさせ、ひいては組織を発展させていきます。経験を重ねるなかで、全てを自分自身の問題と考え、全体の状況を判断しながら自分がどう動けばよいのか常に考えることのできる職員こそが、造幣局の更なる飛躍の原動力になると信じています。

造幣局は平成15年4月に独立行政法人となり、平成27年4月からは行政執行法人として運営していますが、高品質で純正画一な貨幣の確実な製造等の業務を効率的・効果的かつ透明性をもって行うという、社会的使命は何ら変わるものではありません。また、貨幣の製造以外にも、公共性の高い勲章・褒章等の製造や品位証明、企業の要素の高い貨幣セット販売などの事業を行うことで、貨幣の信認維持と国民生活向上への寄与を目指しています。

これからも造幣局は社会の要請と時代にあわせて自らを変革しなければなりません。生活スタイルの変化への対応やワーク・ライフ・バランスの実現を目指した働き方改革もその一つです。造幣局の未来を描き、未来を切り拓いていくためには、皆さんの柔軟な発想と好奇心、失敗を恐れないチャレンジ精神が力となります。皆さんに大いに期待しています。

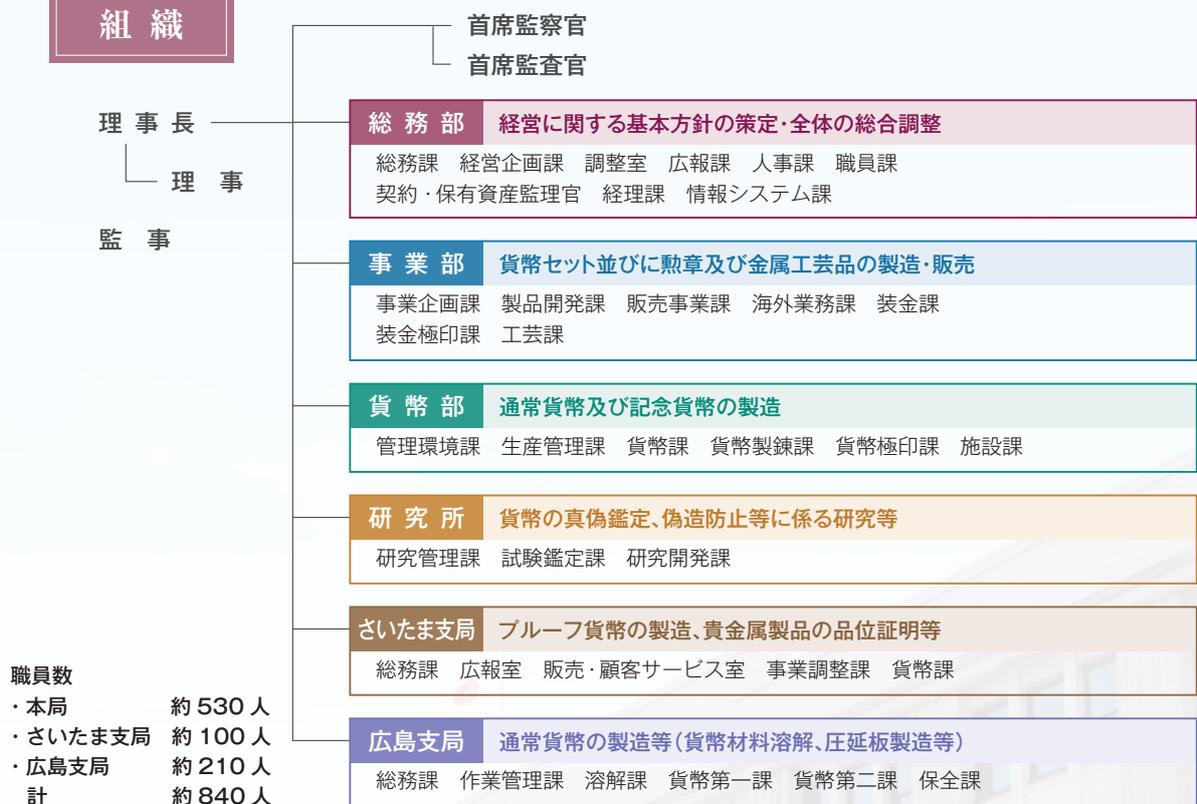
是非私達と一緒に、国民の皆さんのために貢献していこうではありませんか。

使命

高度な技術をもって次の事業を確実に実施するとともに、貨幣に対する国民の信頼を維持するために必要な情報を提供し、通貨制度の安定及び国民生活の向上に寄与する

- ✓ 純正画一で偽造されない貨幣を、合理的な価格で安定的かつ確実に供給すること
- ✓ 国の文化を象徴する記念貨幣及び技術やデザインを工夫した収集用貨幣セットを販売し、国内外の多様なニーズに応えること
- ✓ 練達した技術により、国家・社会への功績を称えるに相応しい重厚で品格のある勲章や褒章を製造するとともに、精巧で美しい金属工芸品を製造して国民に魅力的な製品を提供すること
- ✓ 高度で確実な技術により、公的主体として品位証明及び精製・分析のサービスを行うこと

組織



職員数
・本局 約 530 人
・さいたま支局 約 100 人
・広島支局 約 210 人
計 約 840 人

令和 8 年 1 月 1 日現在